

株式会社ジェイコム千葉セントラル 放送番組審議会 議事録

2017年度の放送番組審議会は、2018年3月13日(火)に株式会社千葉セントラルで開催された。

<放送番組審議会委員>

ご出席

伊澤 偉 行 様	岩 沼 静 枝 様
大野 恵 助 様	木 村 雅 英 様
関 根 洋 一 様	岩 網 敏 雄 様

(50音順)

審議会会長選任

会長に岩網様、副会長に関根様を選任した。

事業者側から現況報告及び J:COM チャンネルの取り組みにつき、報告があった。

【審議 質疑応答】(岩網会長による進行)

審議 (質疑応答 意見交換)

■番組制作についてのご意見・ご要望

(委員)全国中継の長岡の花火が非常に良かった。

中継中に余計な会話が入らずに地元の風景や音がリアルに伝わってくる。

(事業者)アナウンスなどは一切なく、カメラマンも良い場所を知っているので臨場感に溢れている。

(委員)「ど・ローカル」アプリが誕生したことで、視聴者がアプリを見ながら花火も見られる環境がスタートできたと思う。

これから放送と通信の2つをどのように融合させていくかがテーマになっていく部分だと思うので、その機会にライブ中継をして頂けるとありがたい。

また、ドローンを使って通常視聴者が見ている視点と違う目線で地域の映像を流すことによって、視聴者の認識が変わっていく。ドローンを使いエリア全体を俯瞰してみると、今までと違った目線で見てもらえるので地域の経済効果、活性化につながっていくと思う。

(事業者)ありがとうございました。

(委員)地域に根差した伝統文化等を紹介するような番組があれば良いと思う。プロの野球とバスケットチームの応援番組があるが、サッカーのファンも多いので機会があれば放送をお願いしたい。

(事業者)検討いたします。

(委員)地震が起きた時、防災に力をいれていくとのことだが、今地震が起きたら画面はどのように表示されるのか？千葉市と協定を締結しているということだが、実際にライブで何かあった場合の画面がどうなるのか教えて頂きたい。

(事業者)画面自体は民放と同様に地震の速報が出ることになっている。

千葉市とは防災協定を結んでおり、市の情報を元に画面にL字テロップが表示される。

(委員)SNSとアプリを使って高校野球も融合させていくと良いと思う。

サービスについて「ど・ローカル」という言葉を使っているのに、チャンネル名がJCOMチャンネルとJCOM テレビはわかりにくいのでローカル性を前面に出すような視聴者目線のネーミングにしないのか。テレビは高齢の方が多く見ているので検討いただきたい。

閉会（事務局）

各委員からの貴重なご意見、ご要望を十分に活かし、千葉が元気になるための支援になるような番組制作をしていく所存である。

以上